

関係各大学長
関係各学部長 殿
関係各機関長

平成 30 年 7 月 14 日

武庫川女子大学
薬学部長 篠塚 和正

教授の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部では香粧品学研究室（仮称）を新設することになりましたので、教授候補者について下記の要領により公募選考を行います。つきましては、ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、貴学及び関係方面への周知並びに適任者の推薦についてご高配を賜りたくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 公募人員 : 教授 1 名
2. 公募領域 : 香粧品学

[教育・研究担当分野] 学部における香粧品学に関連した講義／実習並びに大学院における講義（現在開講中の皮膚科学、化粧品製造学、実践化粧品学、臨床化粧品学等）。研究専門領域については、香粧品学分野の研究とし、この領域の教育にも精通しておられる方を求めます。化粧品心理学にも理解があり、情熱をもって学生の指導にあたっていただける方を希望します。

3. 応募資格 : 博士の学位を有する方で、以下の項目を満たす方。
 - (1) 学生教育に積極的に取り組む意欲と能力を有し、化粧品を含む薬科学研究にも積極的に取り組む方。
 - (2) 本学の「立学の精神」並びに「教育目標」、及び学科の「教育目標」を理解し、賛同する方。
 - (3) 教育、研究の他、広報活動など各種学内運営業務に積極的に取り組める方。
 - (4) 薬剤師免許もしくは医師免許を有する方が望ましい。

4. 応募書類

- (1) 履歴書（写真つき、所属学会名を含む） 2 部（1 部コピー可、以下同じ）
- (2) 研究業績目録（共著者全員の氏名、責任著者を記入したもの、原著論文、総説、著書、特許その他に分けて記載してください。過去 10 年間に受領された研究助成金の取得状況（研究課題、代表・分担の別、助成金額）並びに学会の開催（主催予定も含む）やシンポジウム等での招待講演、特許や化粧品関連の製品化に関わる業績（実績）などもあれば併せてご記入ください。） 2 部
- (3) 論文別刷（主なもの 5 編、コピー可） 2 部
- (4) 研究業績の概要と研究に関する将来の展望（A4 2000 字以内） 2 部
- (5) 教育活動の実績（担当講義・実習名 [担当期間]、FD 活動状況、その他）

2部

(6) 教育に関する抱負（特に講義等の経験があれば、それについても言及してください。）

(A4 2000字以内) 2部

(7) 推薦書（宛先は学長、様式は自由、自薦の場合は不要）又は自薦の場合には応募者についての所見を求めうる方2名の氏名及び連絡先 1部

5. 締切期日 : 平成30年8月31日 必着

6. 送付/問い合わせ先 : 〒663-8179 西宮市甲子園九番町 11-68

武庫川女子大学薬学部 事務室 宛

Tel : 0798-45-9931

(応募書類を郵送する場合は、封筒には「応募書類在中」と朱書し、簡易書留でお送りください。)

7. 選考方法

一次選考は書類審査とし、結果は9月15日までにお知らせいたします。

(一次選考合格者に対しては、二次選考日時を別途お知らせいたします。)

二次選考は本学教員を対象として以下の項目について行っていただきます。

1) 自己の研究領域の発表 20分間

2) 学生に対する模擬講義

化粧品学分野において当方が指定した項目について 10分間

3) 質疑応答

上記項目について、及び今後の抱負等についての質疑応答 20分間

* 尚、2)の指定項目につきましては二次選考当日に提示いたします。

【付記】

(1) 採用は常勤であり、平成31年4月1日を予定しております。

(2) 本学の詳細に関しましては、ホームページをご参照ください。尚、採用情報はJREC-INにも掲載しておりますのでご確認ください。応募書類についても本学ホームページの「採用情報」から入手してください。

(3) 提出書類は返却いたしません。

(4) 二次選考に際しましては、研究領域の発表には、PC (Windows) およびプロジェクターを用意し、模擬講義にはホワイトボード、ホワイトボード用マーカーを用意いたします。